

管内の複数農家で牛コロナウイルス病が発生！

～ 予防対策の徹底をお願いします。～

中丹家畜衛生情報 No.1-57

令和2年1月発行

牛コロナウイルス病の発生状況

舞鶴市（12月26日）

乳用成牛

集団下痢・血便

綾部市（1月24日）

乳用育成牛

発咳、鼻汁・血便

福知山市（1月27日）

肉用育成牛

発咳、鼻汁・血便

○予防対策

- ・農場内への人や車両の進入を制限し、出入りの際は消毒を徹底しましょう。
- ・牛舎出入口には踏込消毒槽を設置し、消毒液は頻回交換しましょう。
- ・ワクチンで予防することができます。詳しくは当所または診療獣医師にご相談ください。

○牛コロナウイルス病とは

冬季に多発！

- ・原因：牛コロナウイルス
- ・感染：糞便中のウイルスをエサ等と一緒に経口摂取したり、鼻汁や唾液、またくしゃみや咳に伴う飛沫を介しても感染し、牛群内に急速に蔓延します
- ・症状：発咳や鼻水などの呼吸器症状、水様性下痢、血便、泌乳量減少

京都府中丹家畜保健衛生所 福知山市字半田371-2
TEL：0773-25-1860（夜間・休日も転送機能で連絡可能）
FAX 0773-25-1861